

(案)

扶桑町教育大綱



令和8年3月

扶桑町

I はじめに

教育大綱は、地方公共団体の教育、学術、文化・スポーツの振興に関する総合的な施策について、その目標や基本方針を定める計画です。扶桑町では、令和2年度に総合教育会議での議論を経て、現行の教育大綱を策定しました。今回、その計画期間である5年を迎えるにあたり、新たな視点を踏まえて扶桑町教育大綱を改定します。

1 改定に当たって

本町では、教育の基本的な方針や推進施策の総合的な方向性を示す教育大綱を策定し、地域の実情に即した取組を進めてまいりました。今回の改訂にあたっては、現行の教育大綱を基本としつつ、国第4期教育振興基本計画を参照し、その基本理念である「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイング^{*1}の向上」の2つのコンセプトを取り入れます。

持続可能な社会の創り手の育成に向けては、子どもたちが地域や世界の課題を自ら考え、行動できる力を養う教育を推進します。あわせて、日本の文化や地域の伝統を尊重しつつ、心身ともに健やかで幸福に生きられる力を培い、ウェルビーイング^{*1}の向上を図ります。

本改訂を契機に、家庭・地域・学校が一体となって未来を切り拓く子どもたちを育み、誰もが笑顔で生き生きと暮らせるまちの実現を目指します。

2 対象期間

対象期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。ただし、社会情勢の変化等により、策定時には想定されなかった教育上の課題が新たに生じた場合は、見直しを行います。

II 教育大綱

この教育大綱は、扶桑町の教育の目指す方向性などの根本的な方針と重点目標を定めるためのものです。

1 基本理念

これまでの「教育」や「学び」のあり方を見直し、時代の変化に即した多様な学び方へと転換を図ります。

夢に向かって自ら成長していく新たな学びのステージを築き、国際社会で活躍できる人材の育成や、ICTを活用した学びの充実を通して、未来への希望を創造できる町をめざします。

また、文化活動やスポーツを通じて、健康で心豊かな生活を送るための環境を整え、学びと生活の中でお互いが寄り添い、共感と思いやりにあふれる町をめざします

*1 ウェルビーイングとは
○身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生き甲斐や人生の意義などの生涯にわたる持続的な幸福を含む概念
○多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念

2 基本方針～基本理念の実現に向けて～

子育て・教育・生涯学習を推進するにあたって、大切にする基本的な方針は次の4つです

基本方針1 学校では

子どもたちの夢や希望を育み、「未来を切り拓く社会の創り手」に育てます

基本方針2 生涯学習では

学びやスポーツを通して、「健康で心豊かな笑顔かがやくまち」を創ります

基本方針3 文化・芸術では

「文化の香り高いまち」として、より幅広い文化芸術事業を推進します

基本方針4 「家庭・地域・学校」のまちぐるみで
「郷土を愛しまちの未来を見つめる子どもたち」を育みます

3 重点目標

4つの基本方針に従って、推進される施策の総合的な方向性は、次のとおりです。

ウェルビーイング^{*1}の向上を目指した学校教育の推進

- ▶ 確かな学力、豊かな人間性・道徳性、健康な体を育み、子どもたちをしなやかに自らの人生を舵取りすることができる、民主的で持続可能な社会の創り手に育てます。
- ▶ デジタル学習基盤^{*2}を子ども自らが活用する主体的な学びを通して、情報活用能力の向上を図ります。
- ▶ 子どもたちの多様性を尊重し、「好き」を育み「得意」を伸ばす教育課程を工夫し、一人一人のウェルビーイング^{*1}の向上を目指します。
- ▶ 子どもたちに全力で向かい合えるように、教師の健康と福祉の確保に努め、教育DXの推進など総合的な勤務環境整備を推進します。

健康で心豊かなくらしの創造

- ▶ 各世代のライフスタイルに応じた学びやスポーツの機会の充実に努め、誰もが生涯を通じて資質や能力を伸ばし、健康で充実した心豊かな生活を送ることができるように生涯学習活動を推進します。

「文化の香り高いまち扶桑」の醸成

- ▶ 質の高い文化芸術公演の提供はもとより、文化的なサークルやボランティア団体の自主的な文化振興活動を、住民協働という視点から積極的に支援し、文化に接する機会の確保に努めます。

まちぐるみ（地域・家庭・学校）での子ども・子育て支援の推進

- ▶ 子育て支援・子どもの居場所づくりなどを通して、「子育て環境」を整えます。
- ▶ 幼保小中の連携を通して、多様な教育ニーズに対し、切れ目のない教育相談・支援体制を構築します。
- ▶ 家庭教育支援・青少年健全育成を図り、まちの未来を託すことのできる次代の育成を推進します。
- ▶ 青少年の居場所づくりとして、中学校部活動の地域展開を推進します。
- ▶ 学校運営協働協議会と地域学校協働活動を一体的に推進し、郷土を愛し誇りに思う次代を協働で育て、地域社会のウェルビーイング^{*1}の向上を目指します。

*2 デジタル学習基盤とは
1人1台端末やクラウド環境等の情報機器・ネットワーク・ソフトウェアなどの要素で構成される一連の学習基盤